



2021年10月26日

各位

上場会社名 野村マイクロ・サイエンス株式会社
 代表者 代表取締役社長 八巻 由孝
 (コード番号 6254)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 三阪 雅登
 (TEL 046-228-5195)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,664	1,126	1,129	766	83.31
今回修正予想(B)	13,618	2,201	2,231	1,539	167.31
増減額(B-A)	1,954	1,074	1,102	773	
増減率(%)	16.8	95.4	97.6	100.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	12,806	1,588	1,568	1,066	116.06

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,500	3,600	3,597	2,531	275.18
今回修正予想(B)	33,000	4,250	4,279	3,022	328.38
増減額(B-A)	1,500	650	681	491	
増減率(%)	4.8	18.1	18.9	19.4	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	30,361	3,972	3,636	2,618	284.77

修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、国内外の水処理装置案件が順調に進捗したことに加え、韓国・台湾から大型水処理装置を受注したこと等により、売上高は前回発表を上回る見込みとなりました。

また、売上高増加に加え、一部の大型水処理装置案件の原価低減が奏功したこととともに、各種経費が予想を下回ったこと等から、利益面につきましても前回発表を上回る見込みとなりました。

通期業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染再拡大の懸念や原材料・燃料価格の上昇等、先行き不透明な状況ではありますが、第2四半期累計期間の受注状況・業績予想を反映し、今後の受注見込み・業界動向等を踏まえ、売上、経費の見直しを行った結果、売上高、利益ともに前回発表を上回る見込みとなりました。

(注)上記の業績予想は、本資料発表時において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上